

平成 29 年 8 月 8 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

デスクトップパソコン、電子レンジに関する事故(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照。)

1. ガス機器・石油機器に関する事故
該当案件なし
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 6 件
(うちデスクトップパソコン 1 件、
エアコン(室外機) 1 件、電子レンジ 2 件、
電気冷暖風機 1 件、エアコン 1 件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 8 件
(うち携帯電話機(スマートフォン) 2 件、
エアコン(室外機) 2 件、扇風機 1 件、
抱っこひも 1 件、テレビチューナー(リモコン) 1 件、
電動アシスト自転車 1 件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議(※)
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

1. 特記事項

(1) エプソンダイレクト株式会社が製造したデスクトップパソコンについて（管理番号：A201700254）

①事故事象について

エプソンダイレクト株式会社（法人番号：8100001016663）が製造したデスクトップパソコンを使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のハードディスクドライブ用電源コネクタの絶縁性能の劣化により、異臭・発煙に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2015年（平成27年）6月29日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、継続的にダイレクトメールの送付を行い、対象製品について無償部品交換（HDDケーブルの交換）を実施しています。

③対象製品：機種名、販売期間、対象台数

機種名	販売期間	対象台数
Endeavor PU100S	2012年10月～2014年3月	6,309
Endeavor PT100E	2013年1月～2014年4月	10,542
Endeavor PT110E	2013年12月～2014年9月	2,419
合 計		19,270

2015年（平成27年）6月29日からリコール（無償部品交換）を実施
改修率：76.7%（2017年7月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700254）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）の件数は、本件のみです。

<対象製品の外観及び確認方法>

1) 対象製品の外観



スタンダード液晶仕様



タッチ対応液晶仕様

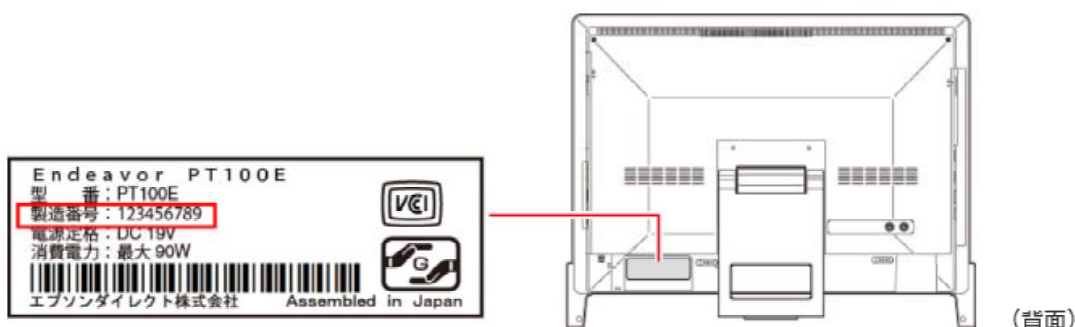


(背面)

自立スタンド（オプション）取付時

2) 対象製品の確認方法

パソコン本体背面に貼付されている製造銘板で、製造番号（英数字9桁）を確認してください。なお、製造番号の右側に英字（Aなど）が記載されている場合がありますが、判別用の記号であり製造番号ではありませんので御注意ください。



(背面)

④ユーザーへの注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う無償部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

エプソンダイレクト株式会社 特別対応窓口

電話番号：0120-951-121 ※フリーダイヤル（無料）
携帯電話からも利用可

受付時間：9時～18時（毎日、ただし事業者指定の休日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.epsondirect.co.jp/support/information/2015/pt/>

(2)株式会社千石が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジについて（管理番号：A201700259）

①事件事象について

株式会社千石（法人番号：5140001076302）が輸入し、岩谷産業株式会社が販売した電子レンジを使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

販売事業者である岩谷産業株式会社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2003年（平成15年）9月2日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、これまで複数回の新聞社告、テレビCM放映により利用者に対して注意喚起を行い、対象製品について無償点検及び修理（スイッチ部の交換）を実施しています。

③対象製品：機種・型式、製造番号、製造期間、対象台数

機種・型式	製造番号	製造期間	対象台数
IM-574	70301～90220	1997年～1999年	30,590
IM-574S	80110～90117	1998年～1999年	6,017
IM-575	80903～01015	1998年～2000年	48,224
IM-575S	90207～00325	1999年～2000年	2,820
合 計			87,651

2003年（平成15年）9月2日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：14.0%（2017年6月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201700259）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2017年度	0	—	2013年度	4	火災
2016年度	2	火災	2012年度	3	火災
2015年度	2	火災	2011年度	3	火災
2014年度	4	火災	2010年度	9	火災

<対象製品の外観及び確認方法>

IM-574 / IM-574S



機種名 IM-574
または
IM-574S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

IM-575 / IM-575S



機種名 IM-575
または
IM-575S
と表示されています

製造時期ラベルで対象製造年をご確認下さい

<表示例>

98製

7月-12月期

注) 製造時期ラベルで対象製造年を御確認ください。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

岩谷産業株式会社

電話番号：0120-00-9930 ※フリーダイヤル（無料）

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.iwatani.co.jp/jpn/top_info/detail.php?idx=8

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：橋爪、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700254	平成29年7月24日	平成29年8月3日	デスクトップパソコン	PU100S	エプソンダイレクト株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のハードディスクドライブ用電源コネクタの絶縁性能の劣化により、異臭・発煙に至ったものと考えられる。	東京都	平成27年6月29日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:76.7%
A201700258	平成29年7月25日	平成29年8月3日	エアコン(室外機)	AU-J28GY	シャープ株式会社	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	栃木県	製造から15年以上経過した製品 平成29年8月3日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700259	平成29年7月20日	平成29年8月4日	電子レンジ	IM-575(岩谷産業株式会社ブランド)	株式会社千石(岩谷産業株式会社ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のドアの開閉を検知するスイッチの製造不良により、接点部でスパークが発生し、火災に至ったものと考えられる。	東京都	平成15年9月2日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:14.0%
A201700260	平成29年7月10日	平成29年8月4日	電子レンジ	NE-R3500	パナソニック株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用したところ、当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	北海道	
A201700262	平成29年7月21日	平成29年8月4日	電気冷温風機	EFT-1602	スリーアップ株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	千葉県	平成29年8月3日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700263	平成29年7月24日	平成29年8月4日	エアコン	AS-E406H	株式会社富士通ゼネラル (輸入事業者)	火災	事務所で異臭が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	神奈川県	製造から10年以上経過した製品

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201700251	平成29年7月22日	平成29年8月3日	携帯電話機(スマートフォン)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A201700252	平成29年7月18日	平成29年8月3日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	平成29年8月3日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700253	平成29年7月13日	平成29年8月3日	エアコン(室外機)	火災	異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	福岡県	平成29年8月3日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201700255	平成29年7月20日	平成29年8月3日	扇風機	火災	工場で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	群馬県	製造から15年以上経過した製品
A201700256	平成29年6月13日	平成29年8月3日	抱っこひも	重傷1名	当該製品を使用して乳児(3ヶ月)を抱っこしていたところ、乳児が落下し、頭部を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年8月1日
A201700257	平成29年7月11日	平成29年8月3日	テレビチューナー(リモコン)	火災	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛知県	
A201700261	平成29年7月20日	平成29年8月4日	携帯電話機(スマートフォン)	火災	電車内で当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するののか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A201700264	平成29年4月25日	平成29年8月4日	電動アシスト自転車	重傷1名	保護者が乳児(6ヶ月)を前に抱っこした状態で当該製品で走行中、左ブレーキレバーが破損し、電柱に衝突、保護者が負傷した。事故発生時の状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは平成29年7月31日 平成29年7月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし

エアコン（室外機）（管理番号：A201700258）



電子レンジ（管理番号：A201700260）



電気冷温風機（管理番号：A201700262）



エアコン（管理番号：A201700263）

